



令和8年4月期 決算短信(日本基準)(連結)

令和8年6月11日

上場会社名 株式会社グリーンクロスホールディングス
 コード番号 272A URL <https://www.green-cross-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 孝二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 松本 光一郎
 定時株主総会開催予定日 令和8年7月28日 配当支払開始予定日 令和8年7月13日
 有価証券報告書提出予定日 令和8年7月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福

TEL 092-737-0370

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年4月期の連結業績(令和7年5月1日～令和8年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|-------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 8年4月期 | 29,857 | 7.1 | 2,036 | 2.6 | 2,023 | 1.6 | 1,356 | 11.9 |
| 7年4月期 | 27,878 | | 1,983 | | 1,992 | | 1,212 | |

(注) 包括利益 8年4月期 1,405百万円 (22.6%) 7年4月期 1,145百万円 (%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|-------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 8年4月期 | 155.62 | | 11.2 | 7.3 | 6.8 |
| 7年4月期 | 136.66 | | 10.6 | 7.7 | 7.1 |

(参考) 持分法投資損益 8年4月期 百万円 7年4月期 百万円

(注) 当社は、令和6年11月1日に単独株式移転により設立されたため、令和7年4月期の対前期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 8年4月期 | 29,052 | 12,275 | 42.1 | 1,468.00 |
| 7年4月期 | 26,167 | 12,006 | 45.7 | 1,343.25 |

(参考) 自己資本 8年4月期 12,220百万円 7年4月期 11,952百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|-------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 8年4月期 | 2,088 | 2,972 | 867 | 4,716 |
| 7年4月期 | 3,256 | 1,780 | 1,331 | 4,733 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|-----------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 7年4月期 | | | | 37.00 | 37.00 | 329 | 27.1 | 2.9 |
| 8年4月期 | | 0.00 | | 39.00 | 39.00 | 324 | 25.1 | 2.7 |
| 9年4月期(予想) | | 0.00 | | 40.00 | 40.00 | | 23.9 | |

(注) 1. 当社は、令和6年11月1日に単独株式移転により設立されたため、令和7年4月期の第2四半期までの実績はありません。

2. 7年4月期期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭

3. 令和9年4月期の連結業績予想(令和8年5月1日～令和9年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 15,605 | 4.9 | 907 | 5.1 | 897 | 4.3 | 639 | 3.8 | 76.87 |
| 通期 | 31,514 | 5.6 | 2,154 | 5.8 | 2,119 | 4.7 | 1,390 | 2.5 | 167.09 |

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) 三建リース株式会社、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|-------|-------------|-------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 8年4月期 | 9,025,280 株 | 7年4月期 | 9,025,280 株 |
| 期末自己株式数 | 8年4月期 | 700,859 株 | 7年4月期 | 127,123 株 |
| 期中平均株式数 | 8年4月期 | 8,719,085 株 | 7年4月期 | 8,874,760 株 |

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現状入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 1 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 1 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 1 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 2 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 2 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 5 |
| 連結損益計算書 | 5 |
| 連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報等の注記) | 10 |
| (1株当たり情報) | 11 |
| (重要な後発事象) | 11 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善を背景に、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、継続する物価上昇による消費者マインドの低下や、中東情勢の影響、米国の通商政策を巡る動向、金融資本市場の変動など、国内外の経済情勢には依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが関係する安全対策業界及びサインメディア業界におきましては、国土強靱化関連事業やインフラ老朽化対策需要を背景に公共投資が堅調に推移するとともに、民間設備投資においても持ち直しの動きが見られるなど、概ね堅調に推移いたしました。しかしながら、人手不足に伴う労務費の上昇に加え、国際情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格や原材料価格の高騰など、事業環境を取り巻く不確実性は依然として高く、引き続き注視が必要な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、環境配慮型商品やIoT関連商品、AI技術を活用した商品・サービスなど、多様化するお客様のニーズへの対応を進めるとともに、ロジスティクス機能を活用した営業拠点ネットワークの連携強化やレンタル商材の拡充を推進してまいりました。また、SDGsに即した商材の提案や看板点検業務の広域展開に加え、付加価値の高いサービスの提供を推進するなど、「安全」と「サイン」の融合に向け、グループ総合力の更なる強化に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高は29,857百万円（前期比7.1%増）、営業利益は2,036百万円（前期比2.6%増）、経常利益は2,023百万円（前期比1.6%増）、親会社株式に帰属する当期純利益は1,356百万円（前期比11.9%増）となりました。

また、当連結会計年度におきましては三建リース株式会社及び株式会社千歳防災社をグループ企業として迎え、より一層グループ間の連携を深めるとともに、両社が有する技術力やノウハウを活用し、安全対策事業との連携によるサービス領域の拡充ならびにシナジーの創出に努めてまいりました。

なお、当社グループは、従業員とその家族の健康の維持・増進を重要な経営課題の一つと位置付け、2020年6月に「健康経営宣言」を制定しております。

同宣言に基づき、従業員とその家族の心身および社会的健康の保持・増進を目的として、定期健康診断や各種がん検診の受診促進に取り組むとともに、保健師等による健康相談体制の整備や健康リテラシー向上に向けたセミナーを実施するほか、ウォーキングイベントや体力測定等による運動機会の創出、ストレスチェックの実施、食事補助制度の導入に加え、各種休暇制度やGLTD保険の整備を行うなど、多面的な健康経営施策を継続的に推進してまいりました。

これらの取り組みの結果、本年3月には、主たる事業会社である株式会社グリーンクロスにおいて、「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」認定企業の上位500法人に与えられる「ホワイト500」に3年連続で認定されました。また、株式会社アスコにおいても、「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」に2年連続で認定されております。

当社グループは、今後も健康経営の推進を通じて、従業員が健康で安全に働くことができる職場環境の整備に努めるとともに、人的資本の価値向上および企業価値の向上に取り組んでまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計期間末における資産合計は29,052百万円で、前連結会計年度末に比べ2,885百万円の増加となりました。主な要因は、売掛金が317百万円の増加、商品が469百万円の増加、建物及び構築物が237百万円の増加、土地が1,481百万円の増加等によるものです。

(負債)

当連結会計期間末における負債合計は16,776百万円で、前連結会計年度末に比べ2,615百万円の増加となりました。主な要因は、1年以内返済予定の長期借入金が503百万円の増加、短期借入金が960百万円の増加、長期借入金が1,158百万円の増加等によるものです。

(純資産)

当連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ269百万円の増加となり、12,275百万円となりました。主な要因は、資本剰余金が335百万円の減少、利益剰余金が1,356百万円の増加、自己株式の取得により、自己株式が800百万円の増加（純資産は減少）等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少し、4,716百万円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、2,088百万円の収入（前連結会計年度は3,256百万円の収入）となりました。

主な要因は税金等調整前当期純利益2,023百万円、減価償却費1,528百万円、法人税等の支払額792百万円、棚卸資産の増加額557百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、2,972百万円の支出（前連結会計年度は1,780百万円の支出）となりました。

主な要因は有形固定資産の取得による支出2,640百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、867百万円の収入（前連結会計年度は1,331百万円の支出）となりました。

主な要因は長期借入による収入2,258百万円、短期借入金の純増減額960百万円、自己株式の取得による支出903百万円、長期借入金の返済による支出749百万円、割賦債務の返済による支出436百万円等によるものです。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、雇用、所得環境の改善を背景に景気の緩やかな回復が期待される一方で、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりや米国の通商政策による世界経済への影響、金融資本市場の変動など、引き続き先行き不透明な状況が続くものと想定されます。

このような状況のもと、安全対策事業におきましては、環境配慮型商品やIoT関連商品、AI技術を活用した商品・サービスの提案強化を通じて、多様化するお客様のニーズへの対応をより一層強化するとともに、ロジスティクス機能を活用した営業拠点ネットワークの連携強化やレンタル商材の拡充を図り、更なる収益力の向上に努めてまいります。

また、サインメディア事業におきましては、SDGsに即した商材の提案や看板点検業務の広域展開を推進するとともに、「安全」と「サイン」の融合による付加価値の高いサービスの提供を強化し、更なる市場領域の拡大に取り組んでまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高31,514百万円（前期比5.6%増）、営業利益は2,154百万円（前期比5.8%増）、経常利益は2,119百万円（前期比4.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,390百万円（前期比2.5%増）を見込んでおりますが、現時点で見込める影響を考慮したものであり、差異が明らかになった場合には適宜公表致します。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和7年4月30日) | 当連結会計年度 (令和8年4月30日) |
|----------------|------------------------|------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,733,752 | 4,716,314 |
| 受取手形 | 521,707 | 150,997 |
| 売掛金 | 3,879,072 | 4,196,646 |
| 電子記録債権 | 657,856 | 761,938 |
| 商品 | 3,456,266 | 3,925,271 |
| 原材料及び貯蔵品 | 472,449 | 563,425 |
| その他 | 147,616 | 327,482 |
| 貸倒引当金 | △185,956 | △14,142 |
| 流動資産合計 | 13,682,765 | 14,627,933 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 6,101,908 | 6,641,891 |
| 減価償却累計額 | △1,865,900 | △2,168,594 |
| 建物及び構築物 (純額) | 4,236,008 | 4,473,297 |
| 機械装置及び運搬具 | 361,363 | 372,810 |
| 減価償却累計額 | △332,583 | △343,244 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 28,780 | 29,566 |
| 工具、器具及び備品 | 620,795 | 670,541 |
| 減価償却累計額 | △477,273 | △550,746 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 143,522 | 119,795 |
| レンタル品 | 2,819,986 | 2,752,967 |
| 減価償却累計額 | △1,451,722 | △1,413,348 |
| レンタル品 (純額) | 1,368,263 | 1,339,619 |
| 土地 | 4,978,568 | 6,460,357 |
| 建設仮勘定 | 147,000 | 125,697 |
| 有形固定資産合計 | 10,902,143 | 12,548,333 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 173,704 | 173,704 |
| ソフトウェア | 28,031 | 22,106 |
| のれん | 208,179 | 241,319 |
| その他 | 8,804 | 8,771 |
| 無形固定資産合計 | 418,719 | 445,902 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 596,325 | 662,514 |
| 長期貸付金 | 12,283 | 72,502 |
| 破産更生債権等 | 8,188 | 177,559 |
| 長期前払費用 | 18,794 | 44,347 |
| 繰延税金資産 | 355,687 | 349,125 |
| その他 | 183,454 | 305,229 |
| 貸倒引当金 | △11,188 | △180,559 |
| 投資その他の資産合計 | 1,163,544 | 1,430,719 |
| 固定資産合計 | 12,484,406 | 14,424,955 |
| 資産合計 | 26,167,172 | 29,052,889 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和7年4月30日) | 当連結会計年度 (令和8年4月30日) |
|---------------|------------------------|------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,928,441 | 3,139,204 |
| 電子記録債務 | 2,088,737 | 1,913,101 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 563,011 | 1,066,600 |
| 短期借入金 | - | 960,000 |
| リース債務 | 27,122 | 26,177 |
| 未払金 | 785,714 | 621,967 |
| 未払費用 | 162,102 | 193,569 |
| 未払法人税等 | 492,512 | 433,795 |
| 未払消費税等 | 130,540 | 188,277 |
| 賞与引当金 | 827,350 | 853,600 |
| その他 | 44,509 | 34,815 |
| 流動負債合計 | 8,050,042 | 9,431,109 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,225,316 | 6,384,084 |
| リース債務 | 52,392 | 33,025 |
| 退職給付に係る負債 | 59,297 | 104,721 |
| 役員退職慰労引当金 | 61,315 | 65,377 |
| 繰延税金負債 | 31,573 | 36,148 |
| その他 | 681,202 | 722,508 |
| 固定負債合計 | 6,111,097 | 7,345,865 |
| 負債合計 | 14,161,140 | 16,776,975 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 697,266 | 697,266 |
| 資本剰余金 | 972,093 | 636,941 |
| 利益剰余金 | 10,226,075 | 11,582,909 |
| 自己株式 | △151,994 | △952,151 |
| 株主資本合計 | 11,743,441 | 11,964,966 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 208,982 | 255,300 |
| その他の包括利益累計額合計 | 208,982 | 255,300 |
| 非支配株主持分 | 53,608 | 55,647 |
| 純資産合計 | 12,006,031 | 12,275,914 |
| 負債純資産合計 | 26,167,172 | 29,052,889 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日) | 当連結会計年度 (自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 27,878,846 | 29,857,236 |
| 売上原価 | 17,811,068 | 19,070,973 |
| 売上総利益 | 10,067,778 | 10,786,263 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,083,925 | 8,750,222 |
| 営業利益 | 1,983,853 | 2,036,040 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,511 | 5,558 |
| 受取配当金 | 14,871 | 17,568 |
| 投資事業組合運用益 | 12,013 | 5,652 |
| 為替差益 | - | 162 |
| 雑収入 | 37,900 | 49,388 |
| 営業外収益合計 | 66,296 | 78,330 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 41,812 | 83,762 |
| 為替差損 | 745 | - |
| 雑損失 | 15,309 | 6,701 |
| 営業外費用合計 | 57,868 | 90,463 |
| 経常利益 | 1,992,282 | 2,023,907 |
| 特別利益 | | |
| 収用補償金 | 43,853 | - |
| 特別利益合計 | 43,853 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産圧縮損 | 30,445 | - |
| 特別損失合計 | 30,445 | - |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,005,690 | 2,023,907 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 864,042 | 652,261 |
| 法人税等調整額 | △72,860 | 12,772 |
| 法人税等合計 | 791,181 | 665,034 |
| 当期純利益 | 1,214,508 | 1,358,873 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 1,659 | 2,039 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,212,848 | 1,356,833 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日) | 当連結会計年度 (自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,214,508 | 1,358,873 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △68,714 | 46,318 |
| その他の包括利益合計 | △68,714 | 46,318 |
| 包括利益 | 1,145,794 | 1,405,191 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,144,134 | 1,403,152 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 1,659 | 2,039 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|---------|------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 697,266 | 804,040 | 9,322,340 | △88,038 | 10,735,608 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 株式移転による変動 | | 104,519 | | △104,519 | - |
| 剰余金の配当 | | | △309,113 | | △309,113 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,212,848 | | 1,212,848 |
| 自己株式の取得 | | | | △24 | △24 |
| 自己株式の処分 | | 63,534 | | 40,587 | 104,122 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | - |
| 当期変動額合計 | - | 168,053 | 903,734 | △63,955 | 1,007,832 |
| 当期末残高 | 697,266 | 972,093 | 10,226,075 | △151,994 | 11,743,441 |

| | その他の包括利益累計額 | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------------|---------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 277,696 | 277,696 | 51,948 | 11,065,253 |
| 当期変動額 | | | | |
| 株式移転による変動 | | - | | - |
| 剰余金の配当 | | - | | △309,113 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | - | | 1,212,848 |
| 自己株式の取得 | | - | | △24 |
| 自己株式の処分 | | - | | 104,122 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △68,714 | △68,714 | 1,659 | △67,054 |
| 当期変動額合計 | △68,714 | △68,714 | 1,659 | 940,778 |
| 当期末残高 | 208,982 | 208,982 | 53,608 | 12,006,031 |

当連結会計年度 (自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|----------|------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 697,266 | 972,093 | 10,226,075 | △151,994 | 11,743,441 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △329,231 | | | △329,231 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,356,833 | | 1,356,833 |
| 自己株式の取得 | | | | △903,298 | △903,298 |
| 自己株式の処分 | | △5,920 | | 103,141 | 97,221 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | △335,152 | 1,356,833 | △800,157 | 221,524 |
| 当期末残高 | 697,266 | 636,941 | 11,582,909 | △952,151 | 11,964,966 |

| | その他の包括利益累計額 | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------------|---------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 208,982 | 208,982 | 53,608 | 12,006,031 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | - | | △329,231 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | - | | 1,356,833 |
| 自己株式の取得 | | - | | △903,298 |
| 自己株式の処分 | | - | | 97,221 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 46,318 | 46,318 | 2,039 | 48,357 |
| 当期変動額合計 | 46,318 | 46,318 | 2,039 | 269,882 |
| 当期末残高 | 255,300 | 255,300 | 55,647 | 12,275,914 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日) | 当連結会計年度 (自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,005,690 | 2,023,907 |
| 減価償却費 | 1,503,957 | 1,528,680 |
| のれん償却額 | 119,592 | 101,316 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 178,342 | △2,443 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 45,950 | 7,762 |
| 受取利息及び受取配当金 | △16,383 | △23,126 |
| 支払利息 | 41,812 | 83,762 |
| 投資事業組合運用損益 (△は益) | △12,013 | △5,652 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △88,271 | 54,379 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △337,649 | △557,179 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 523,090 | △64,564 |
| 収用補償金 | △43,853 | - |
| 固定資産圧縮損 | 30,445 | - |
| その他 | 96,412 | △205,204 |
| 小計 | 4,047,123 | 2,941,636 |
| 利息及び配当金の受取額 | 16,383 | 23,126 |
| 収用補償金の受取額 | 43,853 | - |
| 利息の支払額 | △41,812 | △83,762 |
| 法人税等の支払額 | △809,057 | △792,625 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,256,489 | 2,088,375 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,709,101 | △2,640,105 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △15,426 | △1,653 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △626 | △669 |
| 出資金の分配による収入 | 17,800 | 16,100 |
| 貸付けによる支出 | △5,984 | △65,740 |
| 貸付金の回収による収入 | 4,672 | 4,848 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △86,084 | △284,279 |
| その他 | 13,906 | △1,404 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,780,844 | △2,972,903 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | - | 960,000 |
| 長期借入れによる収入 | 200,000 | 2,258,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △896,315 | △749,969 |
| リース債務の返済による支出 | △24,959 | △28,505 |
| 割賦債務の返済による支出 | △391,428 | △436,627 |
| 自己株式の取得による支出 | △24 | △903,298 |
| 自己株式の処分による収入 | 89,708 | 97,221 |
| 配当金の支払額 | △308,500 | △329,730 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,331,519 | 867,089 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 144,125 | △17,438 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,589,626 | 4,733,752 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 4,733,752 | 4,716,314 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループには、道路安全資材、建築防災用品、保安用品、保護具及び各種看板・標識等サインメディアの製作、販売、レンタルを行う部門以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品、サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品、サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日)

当社グループには、道路安全資材、建築防災用品、保安用品、保護具及び各種看板・標識等サインメディアの製作、販売、レンタルを行う部門以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日)

当社グループには、道路安全資材、建築防災用品、保安用品、保護具及び各種看板・標識等サインメディアの製作、販売、レンタルを行う部門以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日)

当社グループには、道路安全資材、建築防災用品、保安用品、保護具及び各種看板・標識等サインメディアの製作、販売、レンタルを行う部門以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日)

当社グループには、道路安全資材、建築防災用品、保安用品、保護具及び各種看板・標識等サインメディアの製作、販売、レンタルを行う部門以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

| 項目 | 前連結会計年度 (自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日) | 当連結会計年度 (自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日) |
|--------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 (円) | 1,343.25 | 1,468.00 |
| 1株当たり当期純利益 (円) | 136.66 | 155.62 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円) | - | - |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日) | 当連結会計年度 (自 令和7年5月1日 至 令和8年4月30日) |
|---------------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 1,212,848 | 1,356,833 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益 (千円) | 1,212,848 | 1,356,833 |
| 期中平均株式数 (千株) | 8,874 | 8,719 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。